

令和7年度しまね社会貢献基金クラウドファンディング事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人フードバンクしまねあったか元気便
事業名	フードバンク事業
事業費(うち支援額)	6,491,531 円 (2,000,000円)



■事業目的（250文字以内）

松江市内の小・中学校に通う就学援助世帯の子どもと家族に、給食のない学校の長期休暇期間の年4回を基本に食品を提供し、「安心」と「元気」を届け「孤立」を防ぎ「自立」を応援することをめざしています。

この取り組みを通じて「おたがいさまのまちづくり」、「地域の子どもたちは、地域 みんなで育てるまちづくり」をめざしています。そのため「食卓応援から、くらしと子育て応援まで」の取り組みについて地域の団体、企業、個人と「協働の輪」を広げることがめざしています。

■事業内容（350文字以内）

25年度は、松江市内の29校の小・中学校の就学援助世帯の子どもたちと家族に年5回、のべ2,864世帯、のべ10,666人に、約33トンの食品を提供することができました。

また、この取り組みには、地域の96の企業や団体から食品やお米の寄贈があり、約17トンのお米や食品が寄せられました。

寄せられた食品のチェック、仕分け、パッキングや発送など、フードバンクの取り組み全体には、のべ1,825人がボランティア参加し応援しました。食品を受け取ったおかあさんからは、「お米をいただけて、ビックリしました。食品を確保することが大変だと思います。関わってくださる全ての方に感謝でいっぱいです。」というお礼も届きました。お米の「品薄」、高騰、食品の値上がりが長期に続く中、多くの方々からのご支援で前年の上回る取り組みになりました。

■事業成果と今後の展望（450文字以内）

利用者のおかあさんからは、「値上がりだらけのなか、食べ盛りの子もたくさんいて大変です。届けてくださる食品いっぱいのダンボールを、子どもたちは宝箱のようにワクワクしながら開封しています。(中略) あたたかいメッセージを毎回見て心がホッとします。ご支援いただきありがとうございます。いつか自分たちも支援できるようになりたいです。」などの声が寄せられました。

この取り組みが、「安心」と「元気」を届け「孤立」を防ぎ「自立」応援の一助になったと思います。

さらに、取り組みを多くの市民、企業、団体がそれぞれのスタイルで応援する「協働の輪」の広がりを作りつつあると考えています。